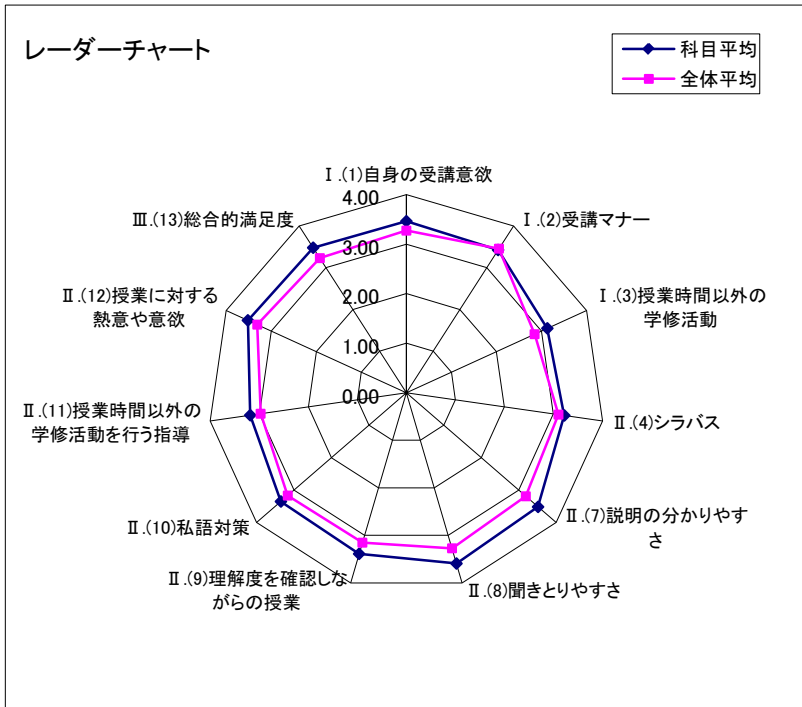


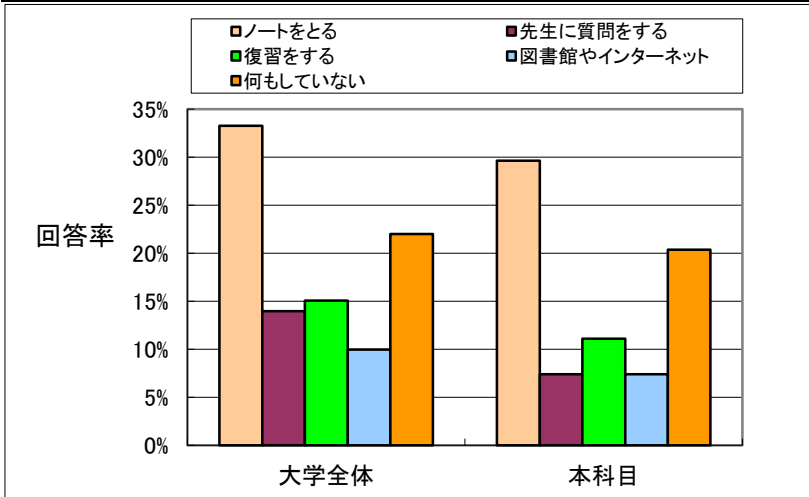
講義科目 授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.46	3.27
	I.(2)	3.43	3.46
	I.(3)	3.13	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.22	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.52	3.19
	II.(8)	3.59	3.27
	II.(9)	3.39	3.15
	II.(10)	3.35	3.17
	II.(11)	3.19	2.97
	II.(12)	3.52	3.31
	総合評価	III.(13)	3.48

※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	0.30	0.07	0.11	0.07	0.20



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.34	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.40	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.48	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	3402
科目名	スポーツ科学論・健康・体力科学論
教員名	

①授業計画の達成度について
 シラバスに基づきスポーツパフォーマンス向上や健康のための「体づくり」について、基本的理論、具体的実践方法などを解説した。授業ごとにそれ以前の内容との関連や発展性をくり返し説明することで、系統的な授業展開を行った。
 15回のうち10回で授業内レポートを課すことで学生の理解度を確認、難易度に関しては「難しい」「易しい」の両評価が混在するが、専門用語や例えなどをできる限りわかりやすい単語、言い方で説明をしたので難し過ぎることはないと考えている。学んでほしい内容、覚えておいてほしいポイントの70%程度は理解されたと思う。

②授業の進め方について
 毎回資料を作成して配布し講義内容を記入させ、さらに授業内レポートで復習する方法によって、理解度の確認、また欠席した場合にその回の資料を渡し、レポートを後日提出させることで欠席者へのフォローも可能であった。
 設問7, 8, 9, 10, 13については、ほぼ達成できたと考えている。設問10では、私語への注意をある程度行ったが、まだ十分ではないと思うので今後の課題としたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 声が通ること、指示を徹底させることは、体育教員としての必須の資質と考えている。この理念は維持していきたい。授業に学生とディスカッションを行うような内容も加えて、理解度を深め、また自習意欲を喚起したいと考える。私語については、対策をもっと徹底させていきたい。